



地域安全対策ニュース

～平成26年度 名古屋市犯罪抑止対策～

愛知県警察本部
生活安全総務課

平成26年7月末の刑法犯認知状況について

平成26年7月末の名古屋市内における刑法犯認知件数19,705件で、前年に比べ3,010件(13.3%)減少しました。しかし、増加している自動車盗及び万引きについては、先月に比べ、若干増加率が鈍化しています。

H26年		刑法犯	住宅対象 侵入盗	自動車 関連窃盗	自動車盗			ひったくり	自転車盗	万引き
					自動車盗	部品ねらい	車上ねらい			
7月末	認知件数(件)	19,705	1,127	3,054	575	960	1,519	175	3,820	1,869
前年比	増減(件)	-3,010	-307	-683	+93	-62	-714	-54	-427	+113
名古屋市	増減比(%)	-13.3%	-21.4%	-18.3%	+19.3%	-6.1%	-32.0%	-23.6%	-10.1%	+6.4%

※1 数値は、(県)犯罪統計平成26年7月末暫定値を引用。7月末で、上記罪種の中で政令指定都市ワースト1位となっているものは「住宅対象侵入盗」「自動車盗」である。
 ※2 「住宅対象侵入盗」とは、「空き巣(留守宅を狙う)」「忍込み(就寝中を狙う)」「居空き(在宅中のスキを狙う)」の3つを指す。

あなたの家が狙われています



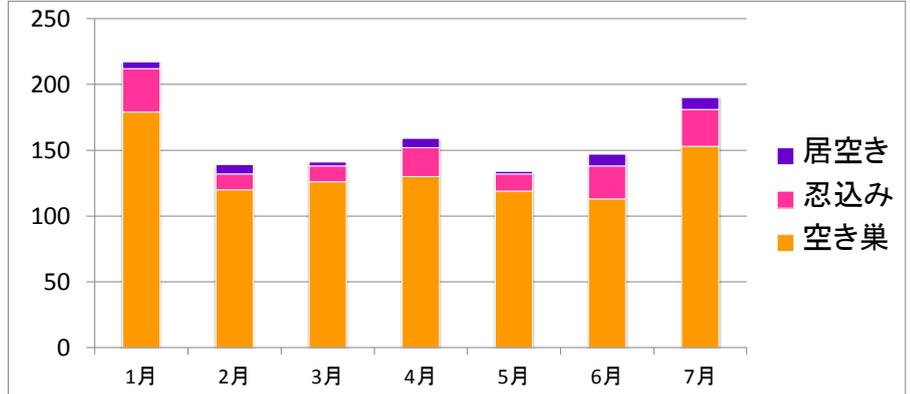
住宅対象侵入盗は、7月末までの累計では、前年に比べ、307件減少しています。

しかし、7月単月の発生は、190件発生しており、一日に平均すると約6件発生していることとなります。

お出かけの際は、ゴミ出し等のわずかな時間でも、必ず鍵をかけましょう。



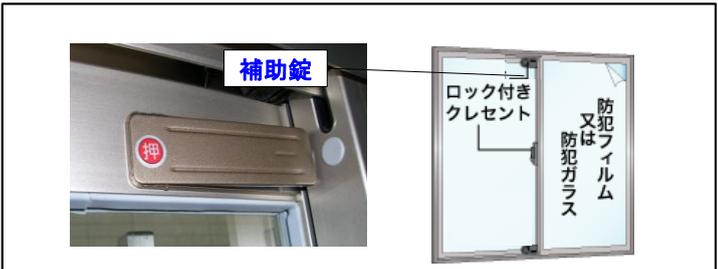
住宅対象侵入盗手口別被害件数(月別推移)



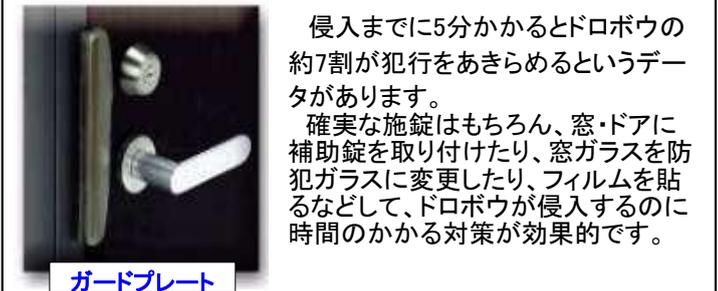
こうなる前に...



引き出し、タンス等を物色され大散乱した部屋



防犯対策を!



侵入までに5分かかるとドロボウの約7割が犯行をあきらめるというデータがあります。

確実な施錠はもちろん、窓・ドアに補助錠を取り付けたり、窓ガラスを防犯ガラスに変更したり、フィルムを貼るなどして、ドロボウが侵入するのに時間のかかる対策が効果的です。